

2 0 2 2 年 1 1 月 2 4 日 株式会社日本政策金融公庫 総 合 研 究 所

全国小企業月次動向調査(2022年10月実績、11月見通し)

[概況] 小企業の売上 DI(10 月実績) は、低下

1 売 上

2022 年 10 月の売上 DI は、9 月(2.7)から 5.3 ポイント低下し、<u>▲2.6</u>となった。11 月は▲4.3 と、10 月に比べ 1.7 ポイントマイナス幅が拡大する見通しとなっている。

業種別にみると、製造業($\triangle 2.6 \rightarrow \triangle 6.0$)、非製造業($1.1 \rightarrow \triangle 2.2$)ともに低下した。11 月は、製造業で $\triangle 17.4$ 、非製造業で $\triangle 2.9$ と、ともにマイナス幅が拡大する見通しとなっている。

2 採 算

2022 年 10 月の採算 DI は、9 月(▲10.6)からマイナス幅が 0.8 ポイント縮小し、<u>▲9.8</u>となった。11 月は▲12.7 と、マイナス幅が拡大する見通しとなっている。

3 価格

最近半年間で販売価格を「引き上げた」と回答した企業割合は 51.8%、今後の販売価格を「引き上げる」と回答した企業割合は 55.3%となった。

<調査の要領> 調 査 時 点 2022年11月1日~10日

調 査 対 象 当公庫取引先 1,500 企業(調査対象の企業規模は裏面のとおり)

有効回答企業数 1,278 企業 回 答 率 85.2%

<お問い合わせ先>

日本政策金融公庫 総合研究所 小企業研究第二グループ Tel:03-3270-1691(担当:青野、立澤)

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

調査対象の企業規模

製 造 業(従業者20人未満)

卸 売 業(同 10人未満)

小 売 業(同 10人未満)

飲食店(同10人未満)

サービス業 (同 20人未満)

建 設 業(同 20人未満)

運輸業(同20人未満)

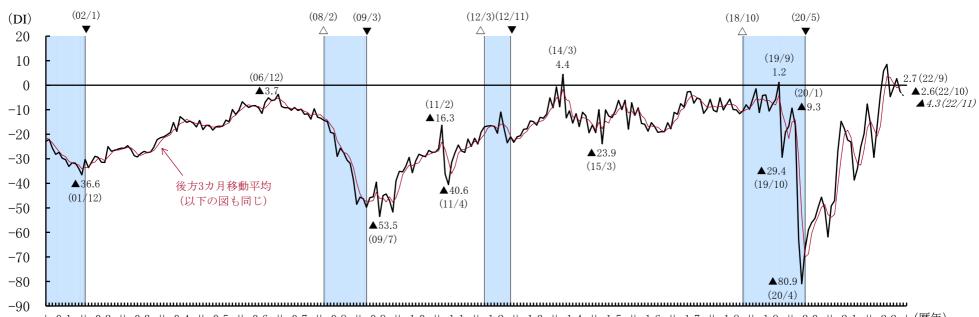
※総務省「経済センサス」における業種および地域構成に合うように、 データにウエートづけを行っている。

1 売 上

- 10月の売上DIは、9月(2.7)から5.3ポイント低下し、▲2.6となった。11月は▲4.3と、10月に比べ1.7ポイントマイナス幅が拡大する 見通しとなっている。
- 〇 業種別にみると、製造業 ($\triangle 2.6 \rightarrow \triangle 6.0$)、非製造業($1.1 \rightarrow \triangle 2.2$)ともに低下した。11月は、製造業で $\triangle 17.4$ 、非製造業で $\triangle 2.9$ と、ともにマイナス幅が拡大する見通しとなっている。
- 非製造業では、小売業と建設業で低下した。11月は、卸売業と飲食店、運輸業で低下する見通しとなっている。

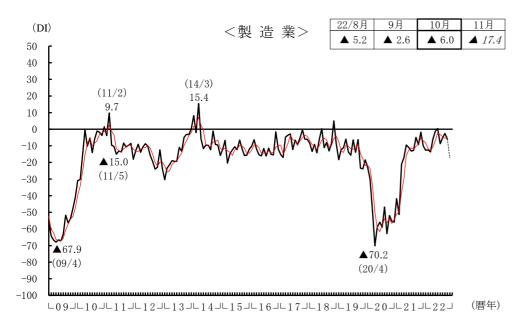
図-1 売上DIの推移(全業種計、季節調整値)

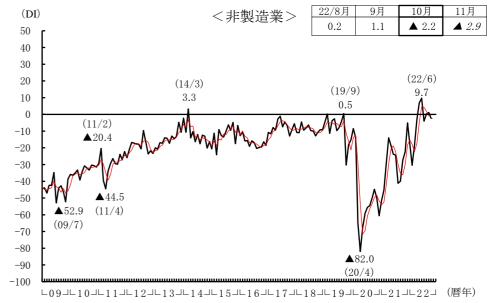
		2021/10月	11月	12月	2022/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
:	実 績	▲ 25.2	▲ 19.8	▲ 7.7	▲ 16.2	▲ 29.4	▲ 16.9	▲ 3.7	5.8	8.5	▲ 4.7	▲ 1.2	2.7	▲ 2.6	-
	見通し	▲ 25.0	▲ 15.7	▲ 16.1	▲ 17.2	▲ 32.9	▲ 26.9	▲ 14.6	5.2	7.4	2.1	▲ 10.4	▲ 3.7	▲ 4.9	▲ 4.3

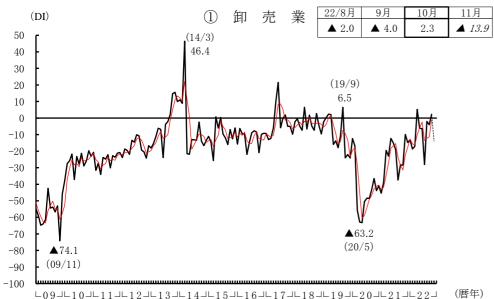


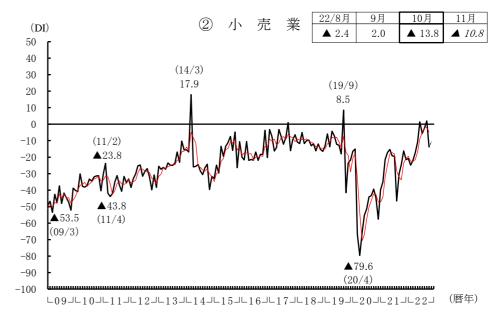
- ullet ullet
- (注) 1 売上DIは前年同月比で「増加」企業割合-「減少」企業割合。
 - 2 ―――は実績、 -------は見通し。斜体は見通しの値を示す。△は景気の山、▼は景気の谷、シャドー部分は景気後退期を示す(図-3も同じ)。

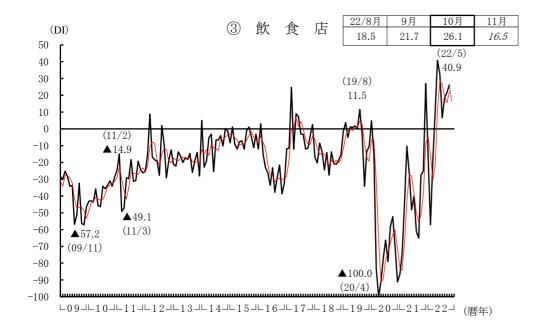
図-2 業種別売上DIの推移(季節調整値)

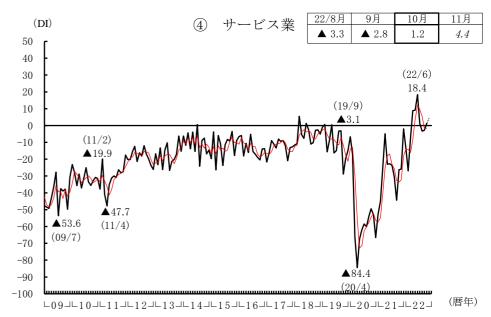


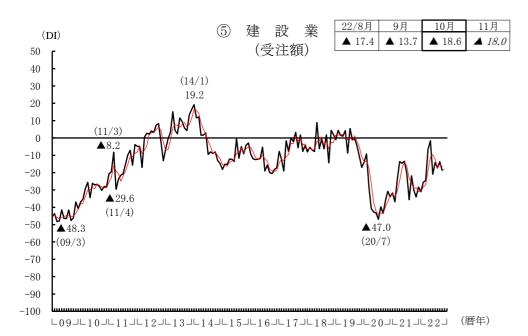












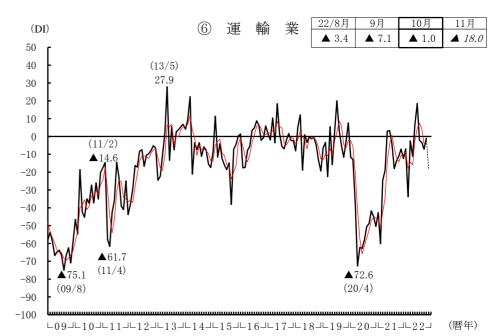


表 業種別売上DIの推移(季節調整値)

(見通し)

											(兄进し)									
	2021年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2022年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
製 造 業	▲ 9.5	▲ 11.0	▲ 13.1	▲ 12.8	▲ 4.9	▲ 9.3	▲ 1.7	▲ 10.1	▲ 12.7	▲ 12.4	▲ 13.7	▲ 6.0	▲ 1.3	0.4	▲ 8.7	▲ 5.2	▲ 2.6	▲ 6.0	▲ 17.4	製 造 業
金属・機械	▲ 12.7		2.3			3.7					▲ 11.9					▲ 6.7				金属・機械
その他製造	▲ 5.9	▲ 14.2	▲ 25.8	▲ 30.4	▲ 17.2	▲ 22.1								▲ 6.2						その他製造
非製造業	▲ 18.7			▲ 41.2		▲ 27.4			▲ 18.1		▲ 18.5		6.9	9.7	▲ 4.0	0.2	1.1	▲ 2.2	A 29	非製造業
①卸 売 業															▲ 28.1					①卸 売 業
繊・衣・食					▲ 45.5												▲ 1.8			繊・衣・食
機械・建材	▲ 7.4			▲ 23.0					▲ 11.3						▲ 32.8					機械・建材
②小 売 業																				②小 売 業
耐久消費財																				耐久消費財
非耐久消費財	▲ 17.5	▲ 20.2	▲ 17.8	▲ 47.4	▲ 30.0	▲ 23.4	▲ 11.8	▲ 19.4	▲ 20.2	▲ 22.8	▲ 17.9		▲ 5.5	5.0	▲ 3.6	4.2	6.8	▲ 11.7		非耐久消費財
③飲 食 店	▲ 26.2	▲ 48.2	▲ 40.2	▲ 61.2	▲ 65.0	▲ 27.5	▲ 25.1	26.9	▲ 16.0	▲ 57.1	▲ 18.5	11.1	40.9	32.8	6.6	18.5	21.7	26.1	16.5	③飲 食 店
④サービス業	▲ 23.0	▲ 22.7	▲ 23.6	▲ 30.3	▲ 44.4	▲ 26.3	▲ 25.9	▲ 2.0	▲ 13.8	▲ 27.0	▲ 7.1	8.8	9.2	18.4	1.4	▲ 3.3	▲ 2.8	1.2	4.4	④サービス業
事業所向け	▲ 15.1	▲ 10.9	▲ 25.1	▲ 19.4	▲ 24.5	▲ 10.0	▲ 4.9	▲ 5.9	▲ 18.9	▲ 14.6	▲ 2.3	4.5	5.0	▲ 2.1	10.1	2.1	▲ 4.8	5.0	0.1	事業所向け
個人向け	▲ 25.6	▲ 26.5	▲ 23.3	▲ 33.7	▲ 46.9	▲ 29.6	▲ 31.9	▲ 1.8	▲ 12.8	▲ 33.1	▲ 10.2	9.9	10.3	24.4	▲ 1.4	▲ 5.1	1.7	1.8	2.3	個人向け
⑤建 設 業	▲ 14.6	▲ 13.4	▲ 20.5	▲ 35.7	▲ 21.8	▲ 30.1	▲ 34.1	▲ 28.3	▲ 31.1	▲ 25.6	▲ 24.6	▲ 6.6	▲ 1.6	▲ 20.9	▲ 14.2	▲ 17.4	▲ 13.7	▲ 18.6	▲ 18.0	⑤建 設 業
⑥運 輸 業	3.0	3.3	▲ 4.0	▲ 18.0	▲ 13.8	▲ 11.0	▲ 7.1	▲ 12.5	▲ 7.0	▲ 33.8	▲ 2.5	▲ 11.2	6.4	18.4	▲ 2.3	▲ 3.4	▲ 7.1	▲ 1.0	▲ 18.0	⑥運 輸 業
道路貨物	7.0	9.0	▲ 4.5	▲ 14.3	▲ 8.3	▲ 13.0	▲ 10.3	▲ 18.6	▲ 6.8	▲ 23.1	▲ 9.9	▲ 17.7	▲ 4.8	9.2	▲ 17.1	▲ 15.5	▲ 21.9	▲ 13.8	▲ 26.0	道路貨物
個人タクシー	▲ 15.4	▲ 27.3	▲ 24.8	▲ 39.4	▲ 54.9	▲ 7.0	1.6	30.9	▲ 6.5	▲ 41.9	11.4	40.8	61.3	59.6	42.4	52.5	49.0	56.4	22.2	個人タクシー
全業種計	▲ 17.8	▲ 22.3	▲ 23.2	▲ 38.7	▲ 33.9	▲ 25.2	▲ 19.8	▲ 7.7	▲ 16.2	▲ 29.4	▲ 16.9	▲ 3.7	5.8	8.5	▲ 4.7	▲ 1.2	2.7	▲ 2.6	▲ 4.3	全業種計

⁽注)1 網かけは、前月から低下した数値。

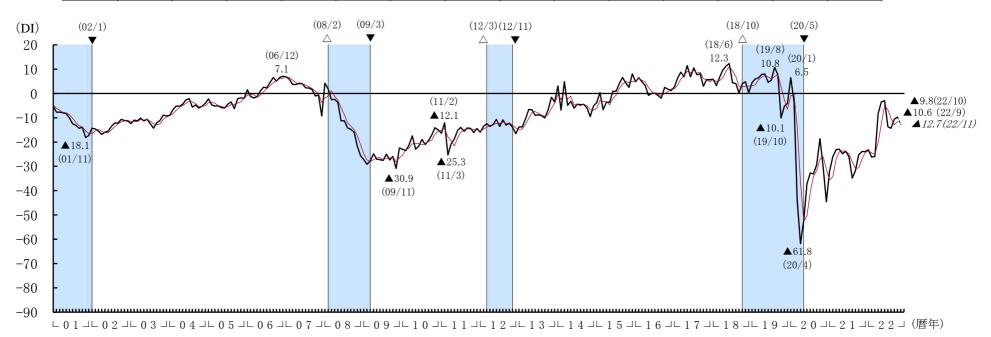
² 季節調整は業種ごとに行っている。

2 採 算

- 10月の採算DIは、9月からマイナス幅が0.8ポイント縮小し、▲9.8となった。
- 11月の採算DIは、▲12.7とマイナス幅が拡大する見通しとなっている。

図-3 採算DIの推移(全業種計、季節調整値)

	2021/10月	11月	12月	2022/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
実 績	▲ 25.3	▲ 23.9	▲ 23.9	▲ 23.2	▲ 26.2	▲ 26.0	▲ 8.3	▲ 3.5	▲ 2.9	▲ 13.7	▲ 14.3	▲ 10.6	▲ 9.8	-
見通し	▲ 23.4	▲ 21.7	▲ 24.1	▲ 22.4	▲ 27.5	▲ 25.3	▲ 15.9	▲ 3.0	0.3	▲ 6.8	▲ 17.4	▲ 14.6	▲ 12.7	▲ 12.7



(注) 採算DIは「黒字」企業割合-「赤字」企業割合。

3 価格

- 10月の販売価格DIは、9月から3.0ポイント上昇し、25.1となった。10月の仕入価格DIは、9月から1.9ポイント上昇し、56.2となった。
- 最近半年間で販売価格を「引き上げた」と回答した企業割合は51.8%、今後の販売価格を「引き上げる」と回答した企業割合は55.3%となった。

図-4 価格DIの推移(全業種計)



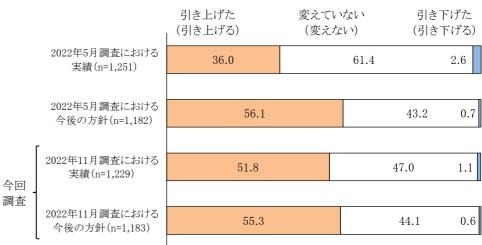
- (注) 1 価格DIは、前月比で「上昇」企業割合-「低下」企業割合。
 - 2 販売価格、仕入価格ともに、税抜価格の変化を尋ねている(以下同じ)。

<販売価格を引き上げたケース>

- ・外国産牛肉の仕入価格が上がったため、上昇分の一部を販売価格に転嫁した。 販売先には納得してもらっている。(食肉卸売業)
- ・乳製品などの材料費や光熱費が増加しており、利益を確保するために値上げ! せざるを得なかった。(菓子小売業(製造小売))
- ・原材料となる綿糸などの価格高騰が続いているため、販売価格を引き上げた。 ・価格の動向によっては、さらなる引き上げも検討する。 (衣料品製造業)

図-5 最近半年間の販売価格の実績と今後の方針 (全業種計)

(単位:%)



(注)回答割合は四捨五入して表記しているため、合計が100にならない場合がある。

<販売価格を変えていないケース>

- 燃料費の高騰が続き利益を圧迫しているが、荷主との関係を考えると値上げ交渉 に踏み切れない。(一般貨物自動車運送業)
- ・塗料を中心に原材料価格が高騰している。販売価格を上げたいと取引先に相談し □ たが、難色を示されてしまった。(金属製品塗装業)
- ・・さまざまな食材の仕入価格が上がっていることに加えて、光熱費の負担も増加し ・・さまざまな食材の仕入価格が上がっていることに加えて、光熱費の負担も増加し ・・さまざまな食材の仕入価格が上がっていることに加えて、光熱費の負担も増加し ・・さまざまな食材の仕入価格が上がっていることに加えて、光熱費の負担も増加し